

かわら版

株式会社アクセス



新春号 No.87

平成 27年 1月

本店：東京都大田区久が原 5-28-2
羽田事業所：東京都大田区本羽田 2-16-23
蒲田事業所：東京都大田区蒲田本町 2-2-1-3F
池上事業所：東京都大田区池上 7-13-14
E-mail hello@access-care.co.jp
URL <http://www.access-care.co.jp>

お蔭様で創立 17 年目を迎えました。法改正を何度か重ね、公的介護保険制度のみに頼ることなく、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせる体制づくりを心がけて参りましたが、今年の改正以降は厳しい課題と向き合わざるを得ない状況になりそうです。

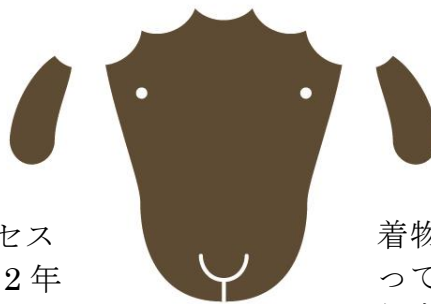
新しい年を新しい政治体制で迎えることになり、「安定財源を確保しつつ、地域包括ケアシステムの構築の推進に取り組む」とあった政府の基本施策も、安定財源のあてが外れ、いくつかの施策が延期されます。曖昧な政策選択をせざるを得ない 2015 年の幕開けとなりましたが、生活課題に取り組み、地域福祉を推進してきた株式会社アクセスとして、企業理念と事業方針通り、これからも従業員一同精進して参りたいと思います。

私の干支である未年も 5 回目を迎え、節目の年でもあります。大阪から上京してもうすぐ 35 年。そして阪神淡路大震災から 20 年。自分の無力さから一大発起をして福祉業界を志し、今度は東日本が震災に見舞われました。高齢者の問題は子ども、若者、そしてハンディキャップを背負ったすべての人たちの問題です。

「おたがいさま」の気持ちで誰もが幸せに生活できる地域づくりを目指して、「あの日」を忘れずに毎日を大切に、そして目の前の人と大切に過ごしていければと願っています。

皆様方に更なるお力添えをお願い致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

株式会社アクセス
代表取締役 田端千英



高卒でアクセスに入社して 2 年が経ちました。名実ともに大人の仲間入りです。社会人として増々成長してくれることをスタッフ一同願っています。

おめでとう！

祝・新成人

着物と帯のコーディネートがとっても素敵！右は同じ高校の 3 年先輩で 2012 年の新成人。若いパワーで介護業界を元気に！



昨年を振り返ってみて思うのは、どこで最期を迎えるのかという終の棲家についてです。「住み慣れた街でいつまでも暮らし続けたい」とは誰もが願い、私たちサービス事業所も願っている事です。が、現実には希望通り生活し続けることへの課題が多く、その方にとって何が幸せなのか迷うことが多かったように思います。

私たち専門職は迷ったら「命の危機」を優先に考えます。事業所としての責任もあります。「あなたらしく」「私らしく」ご本人本位と自立の支援については本当に難しいテーマです。

昨年は私たちの専門性である「生活」について支援の有り方をみんなで考えました。自分が楽しかったことはみんなも同じはず、自分が嬉しかったことはみんなも同じはず、「個」を大切にしながらも共通の喜びを大切に支援していこうと取り組みました。



介護予防の比較のお元気な方から要介護度の高い重度の方までそれぞれですが、アクセスで看取りをさせていただいた方が増えた年でもありました。

従業員のお母様が入居され、毎日デイサービスに通いながら、最後は居室で訪問診療や訪問介護を受けながら家族やスタッフが見守る中でお見送りした時の安らかな顔を忘れることができません。

何かあってから、ご本人の意思を確認し辛くなってからではなく、元気なうちから関わりたいという思いで、「地域交流の場」があり、できるだけご本人やご家族をご自宅で支えたいという思いで「小規模多機能型居宅介護」を提供させていただいています。

公的な制度や専門職だけでは安全な生活は支えきれない時代が到来しています。地域住民の皆さんとの理解を深めながら、どこまでも「住み慣れた街でいつまでも暮らし続けたい」が可能になる支援事業者でありたいと願っています。本年もどうぞよろしくお願い致します。

株式会社アクセス羽田事業所
所長 田端直樹

平成27年度の大きな法改正が、大田区では1年先送りになりました。とはいえ、法改正が意図としている地域づくりは、ケアマネジャーも訪問介護員も、地域住民の皆さんと共に考え構築していかなければなりません。

つつい暖家の話しになってしまうのですが、昨年後半から、いろいろな食事メニューが追加されました。個人的にはキーマカレーが絶品です。有機食材からはじまり、健康を考えられたお食事はどれをとっても、とてもおいしいメニューとなっています。まだご来店されていない皆様は、ぜひ一度遊びに来てください。

アクセスでは高次脳機能障害デイサービス、小規模多機能、コミュニティカフェ「暖家」と、他社に類を見ない、そしてこれから必要とされる新たなサービスで地域に貢献して行きます。今年も蒲田事業所のみならず、アクセスサービスをよろしくお願い致します。

株式会社アクセス蒲田事業所 北原健司

あれから20年



=あとがき=

地域交流センター「暖家支援」にて、阪神淡路大震災チャリティを実施させていただきました。神戸のお菓子等も販売させていただきました。収益金は東北復興支援金として寄付をさせていただきます。ご協力を有難うございました。引き続き、「暖家支援」のご利用をお待ち致しております。